

吉田次郎 よしだ じじろ ドイツ文學者。明治四十二年八月、二十四日京都生れ（一九〇一）。昭和八年京都帝國大學文學部卒。甲南高等學校教授、日本大學講師、京大教養學部教授歴任。

譯著書に、クライスト作『シビヤ上ル・ユールハースの運命』（譯、

昭和十六年六月、二十八日岩波書店「岩波文庫」）、シラー著『人間の

美的教育』について』（譯、昭和二十二年六月十日養徳社「養徳叢書・

外國篇」）、ゴドイッツ文學『ゴドイッツの悲劇性とその超克』（合著、日本獨逸學會

編、昭和二十四年五月二十日郁文堂書店）等。